

## 平成28年度 東北・北海道ブロック女性農業委員研修会 開催報告

平成28年11月17日（木）～18日（金）にかけて、山形市・ホテルメトロポリタン山形、霞城公民館において、平成28年度東北・北海道ブロック女性農業委員研修会を開催いたしました。

東北・北海道より女性農業委員等が参集し、195名ほどの参加がありました。その中で、山形県からは34名の方々の参加がありました。

初めに、この度の主催者であります一般社団法人山形県農業会議岸宏一会長よりご挨拶をいただきました。



挨拶の様子（岸会長）

続いて、同じく主催者であります山形県女性農業委員の会関口友子会長よりご挨拶をいたしました。



挨拶の様子（関口会長）

次に、来賓祝辞として、公務御多忙の中、細谷知行副知事よりご祝辞を頂戴いたしました。また、全国女性農業委員ネットワーク伊藤恵子会長よりご祝辞をいただきました。

情勢報告として、一般社団法人全国農業会議所農地・組織対策部の三上晃寛調査役より「改正農業委員会法における農業委員会組織について」農業委員会制度改革を踏まえた組織・活動の強化について、農業委員会法改正のポイント、農地利用最適化推進委員の役割、新体制への移行状況についてご説明をいただきました。



情勢報告の様子（三上調査役）

続いて記念講演として、NPO 法人全国地域結婚支援センターの板本洋子代表理事より「婚活にみる女性たちの地域目線の変化～農業への新たな希望～」と題して、現代における結婚の状況や農村地域での婚活支援から見える女性の視点や働きかけについて、農村を活気づかせるためには、女性の活動がいかに重要であるか面白くわかりやすくお話をいただきました。



記念講演の様子（板本代表理事）

休憩後、「地域や新制度での女性農業委員の活動」を基本テーマとして活動事例報告が行われました。活動報告は東北・北海道ブロックから2つが選出され、本会の会員である山形市農業委員会の新関さとみ委員より、ご自身の嫁ぎ先で出会った漬物をビジネス化した地域食の振興について報告を行いました。また、岩手県二戸市農業委員会の安藤直美委員より新体制へ移行した状況と岩手県女性農業委員ポラーノの会における女性農業委員登用促進の取り組みについて、ご報告をいただきました。



活動事例報告の様子（新関委員）



活動事例報告の様子（安藤委員）

研修会終了後、交流会を開催いたしました。山形の食材を使用した料理を堪能いただきながら、歓迎の意を込めて山形県女性農業委員の会会員より「花笠音頭」のご披露をさせていただきました。ご参加の皆様からも「花笠音頭」を一緒に踊っていただき、更に東北・北海道ブロックにおける女性農業委員の絆が強まりました。

また、東北・北海道ブロックの皆様より、自身の道県についてPRタイムを行いました。改めて、東北・北海道は農業の魅力が溢れる地域であることを実感いたしました。

翌日は、会場を霞城公民館に移しまして、各委員が所属されている市町村や委員会における自慢できるところを本音で語り合いました。各地域における良さについて各グループで熱心に話し合わせ、参考にできる点は持ち帰られて活用されることが期待されます。

また、山形の食について意見交換ということで、山形を代表する「芋煮」「つや姫おにぎり」「ラ・フランス」「各地域における漬物」を山形県女性農業委員の会会員にて調理し、皆さんと一緒にいただきました。すごく美味しい！漬物のレシピが知りたい！など、温かいご好評をいただくことができ、改めて山形における食の素晴らしさを実感することができました。



研修の様子



山形の食について意見交換の様子

この度、東北・北海道ブロック女性農業委員研修会を開催するにあたり、多くの東北・北海道ブロックより女性農業委員等の方々からご参加いただき心より御礼申し上げます。今後とも、皆様からのご指導・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。